

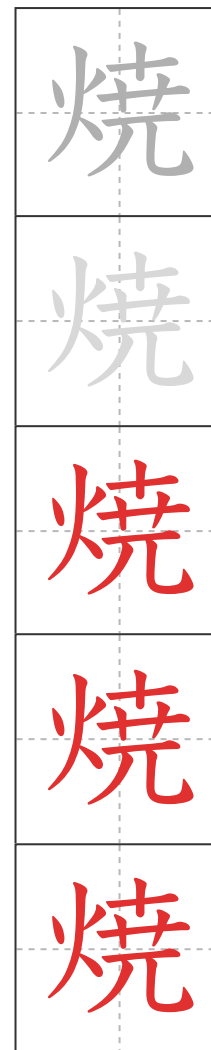
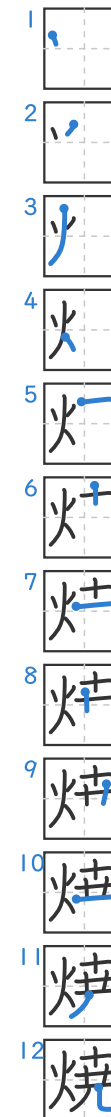
「焼」を書こう

焼

12画

部首 火
(ひへん)訓 や(く)・や(ける)
意味 やく。もえる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★焼く 「魚を焼く。」

★夕焼け 「夕焼けが赤い。」

★日焼け 「日焼けをふせぐ。」

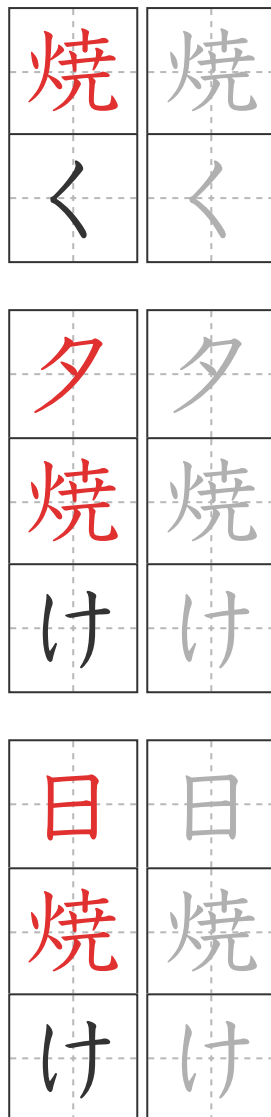
焼ける 「パンが焼ける。」

焼き魚 「焼き魚を食べる。」

やく

ゆうやけ

ひやけ



3 「焼」を使って、文を作ろう。

母と焼き魚を食べた。

おうちの方へ

- 「焼」は12画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。